

公益社団法人愛知県医師会 第26回(定例)理事会議事録

開催日時：令和元年11月28日(木) 午後2時30分～午後4時30分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／城 義 政 市川朝洋 杉田洋一

理事／伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗 檜尾富二

樋口俊寛 瀨瀨雅明 細川秀一 野田正治 林 義久

浅井清和 田那村 收 小出詠子 渡邊源市

監事／川上雅正 野口良樹 横井 隆

代議員会議長／服部 達 哉

代議員会副議長／伊藤宣夫 山本 楯

欠席者

理事／湯澤由紀夫

議事録作成者 加藤結花

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1)名古屋市東区医師会防災訓練〔12/7(土)〕への派遣について

檜尾理事より説明され、本会の細川理事を派遣することが承認された。

(2)日本医師会医療秘書認定試験対策特別講義〔12/10(火)〕への講師派遣について

檜尾理事より説明され、本会の樋口理事を派遣することが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~4の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

野田理事より、No.3については、座学だけの研修会であったものを、座学の後にサポート医、認知症疾患医療センター、行政、地域包括支援センターの各職員が、同地域の参加者でグループを作り、グループワークを行うと説明された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	12/4(水)	医療事務員資格認定試験	9階大講堂	小出理事 伊藤理事
2	R2. 1/18(土)	第34回学校保健健診懇談会	9階大講堂	瀬瀬理事 細川理事
3	R2. 2/8(土)	令和元年度認知症サポート医フォローアップ研修及び認知症疾患医療センター地域連携担当者向け研修会	9階大講堂	野田理事 林理事
4	R2. 3/5(木)	愛知県医師会剖検システム運営協議会	名古屋東急ホテル	渡邊理事 樋口理事

—協議事項—

3. 会費の減免申請について

西山理事より説明され、岩倉市医師会より申請があった会費減免申請が承認された。

4. 公衆衛生関係功労者に対する知事表彰について

樫尾理事より説明され、下記6名を候補者として推薦することが承認された。

河西あつ子先生(68歳・津島市医師会)、鈴木敏弘先生(65歳・愛知県小児科医会)、小森保生先生(64歳・岡崎市医師会)、小島邦義先生(63歳・東海市医師会)、伊藤久芳先生(59歳・豊川市医師会)、森永康文先生(51歳・愛知県産婦人科医会)

5. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会理事会〔11/19(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、理事打合会の議題である「専攻医シーリング愛媛県の現状について

て」「外国人介護人材確保について」「医師会立准看護師養成施設の将来展望について」「医療用医薬品の「販売情報提供活動監視事業」について」「抗生物質の安定供給について」「長野県における台風 19 号被害と医師会の対応について」を報告された。また、理事会の議事については、特に報告する案件はなかったと補足された。

2. 日医外国人医療対策委員会〔11/21(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

加藤理事より、当委員会答申(案)の内容について検討がなされたと報告された。通訳者または所属組織の通訳保険加入状況の確認、円滑な支払いの支援等について意見交換を行ったと説明された。

【本会関係会議について】

3. 勤務医部会幹事会〔11/20(水)〕について

(801～802 会議室)

伊藤理事より、勤務医師協理事会、令和元年度全国勤務医部会連絡協議会及び日本医師会病院委員会について報告がなされたと説明された。また、令和2年度勤務医師名簿発行の了承を得た。フリートークについては、中部医師会連合委員総会資料「医師の偏在対策について」の説明後、質疑応答を行ったと説明された。

4. 第6回愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会〔11/25(月)〕について

(801 会議室)

伊藤理事より、第24回地域医療構想に関するワーキンググループを中心に議論を行ったと報告された。

5. 調査室委員会〔11/26(火)〕について

(5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、第70回社会保障審議会医療部会〔11/18(月)〕では、診療報酬改定の基本方針、医師の働き方改革、病院のA、B、C水準について議論を行ったと報告された。また、全国医師会・医師連盟医療政策研究大会〔11/24(日)〕について解説、議論を行い、その他 Twitter 記事、MEDIFAX、日医プレスリリース等について解説、議論を行ったと説明された。

6. 産業保健部会幹事会〔11/22(金)〕について

(6 階研修室)

西山理事より、次年度の傷害保険内容等について検討を行ったと報告された。G20 の影響により、委員会に出席できない委員が続出したため過半数に達する出席者が得られず、協議を決議することが出来なかった。事後決議を行った結果、賛同が得られたと補足された。

7. 臨時監事会〔11/25(月)〕について

(6 階研修室)

西山理事より、令和元年9月末現在の事業報告及び決算報告について、川上監事、野口監事、横井監事による臨時監査を受け、適正に処理されているとの講評がなされたと報告された。

8. 地域医療介護委員会〔11/19(火)〕について

(5 階医師連盟会議室)

野田理事より、台湾在宅医療学会の方々が来日研修の一環として当委員会を見学された。保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムの開催に伴い、在宅総合ケアセンター元浅草への視察を行ったとの報告がなされた。また、シンポジウムについては、パネリスト及び当日のスケジュールについて確認がなされたと説明された。

9. 麻薬等に関する懇談会〔11/18(月)〕について

(801 会議室)

渡邊理事より、東海北陸厚生局麻薬取締部・愛知県医薬安全課・県警薬物銃器対策課を交えて、情報交換・意見等を行ったと報告された。

東海北陸厚生局麻薬取締部より、がん患者による海外旅行の際の麻薬携帯輸出入許可について、手続きが簡便にできる配慮をしているとの報告及び細川理事より、コデインの乱用について説明がなされたと報告された。細川理事より、ネット販売で大量に入手できることや、販売規制について等の問題点を厚生局に問うたが、取締薬剤ではないとの返答であったと補足された。

10. 医療安全対策委員会〔11/19(火)〕について

(801～803 会議室)

渡邊理事より、令和元年11月分委員会提出案件、32件(新規19件、解決13件)について検討したと報告された。

11. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記No.1～3の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。No.1については短期間で多く開催している理由について柵木会長より質問され、大輪理事は、今年7月に、厚労省から日医へ医師の働き方改革における上限規制、宿日直の取扱い、医師の自己研鑽の取扱いについて至急伝達するよう通達があったことにより、日医から、労働局、県医師会、勤改センターへ依頼があったと説明された。愛知県はいち早く取組み、9月19日から11月20日までに、県医師会を始め一宮市、豊橋市、岡崎市の5会場で6回開催し、労働局の監督官、勤改センター事務長、私(大輪理事)の3人で2時間に亘り各会場同一内容で講演をしたと説明された。No.3について細川理事より、今回の研修は多くの

保健所が受講された。今後は色々な所で機能を果たしていくことになる」と説明された。また、津波による災害が主点であったが、医療以外の DMAT 的な研修内容であった。来年度から地震、台風を中心とした統括 JMAT を主とした内容とするため、講師の見直しをする予定である。なお、受講者については資格の取得等、何らかの措置を講じたいと説明された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	9/19(木)	労働時間等説明会	96名	大輪理事 加藤理事
	10/18(金)		86名	
	10/25(金)		52名	
	11/13(水)		59名	
	11/14(木)		75名	
	11/20(水)		44名	
2	11/21(木)	「国民医療推進協議会」役員会	24名	樫尾理事
		「国民医療推進協議会」地域集会	173名	西山理事
3	11/24(日)	令和元年度愛知県災害医療コーディネーター研修(アクト編)	36名	細川理事 瀬瀬理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 2. 愛知県地域医療対策協議会〔11/18(月)〕について

(愛知県主催：愛知県自治研修所)

柵木会長より、「産科・小児科における医師確保計画に関する協議」「医師確保計画(試案)に関する決議」「臨床研修病院の研修医募集定員の配分方法に関する決議」「地域枠医師の派遣先医療機関に関する決議」について協議し、承認されたと報告された。

1 3. 愛知県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会〔11/20(水)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

城副会長より、委員(整形外科)の変更に伴い、厚生連稲沢厚生病院の加藤哲司先生が新たに任命された。認定医の申請は20件あり、いずれも承認されたと報告された。障害等級の変更申請は28件あったが、症例の変更は殆どなかった。また、認定施設の申請は、2件が矯正歯科、1件が担当医師の変更申請であったと説明された。

1 4. 愛知県医療審議会医療法人許認可部会〔11/22(金)〕について

(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)

杉田副会長より、設立申請は、医科17件、歯科32件でいずれも認可された。また、医科の解散は6件あったと報告され、特に問題となる事案はなかったと報告された。

15. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔11/25(月)〕について
(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)
杉田副会長より、医科の新規、開設者変更、移転・その他について説明された。今回の事案については、特に問題となる医療機関はなかったと報告された。
16. 愛知県訪問看護ステーション協議会第2回理事会〔11/19(火)〕について
(愛知県訪問看護ステーション協議会主催：愛知県訪問看護ステーション協議会)
大輪理事より、定款施行細則の変更、令和2年度通常総会の開催について協議したと報告された。また、令和元年度の事業報告がなされた。その他、会員の組織率低下が問題であることが示され、組織率向上について議論がなされたと説明された。補足として、訪問看護事業所数は年々増加しているが、倒産する事業所も多い。また、非会員も多いため入会促進のためのパンフレットの作成を検討していると説明された。服部議長より、名古屋市には16区全てに事業所が開設されていたが、統廃合されている地区も出てきている。倒産原因の一因になっているのではないかと発言された。
17. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち令和元年度第3回運営委員会〔11/13(水)〕について
(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：
健康情報処理センターあいち)
細川理事より、Pマーク更新による審査結果等について報告されたと説明された。
18. 第50回全国学校保健・学校医大会〔11/23(土)〕について
(埼玉県医師会主催：パレスホテル大宮)
瀨瀨理事より、11月23日(土)に埼玉県医師会担当で大宮にて開催された。多様化する社会と子どもの成長～これからの学校医の役割～というテーマで、午前中は50演題が5会場に分かれ発表され、午後からはシンポジウム「現代の子供が抱える諸問題」というテーマで小児在宅ケア、小児の頭痛、子どもの運動器症候群、発達障害について話があったと報告された。また、次年度は富山県が担当県となったと補足された。

【その他事項について】

19. その他

・都道府県医師会長協議会への提出議題について

柵木会長より、令和2年1月21日に開催される都道府県医師会長協議会への提出議題について、日医の締め切りは12月23日であるので、意見のある先生方は12月19日開催の第28回定例理事会までに提出していただきたいと依頼された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和元年11月28日